

熊本市中央区地域包括ケアシステム推進会議 ～ 担い手づくりと通いの場の活動 ～

熊本市中央区まちづくりセンター

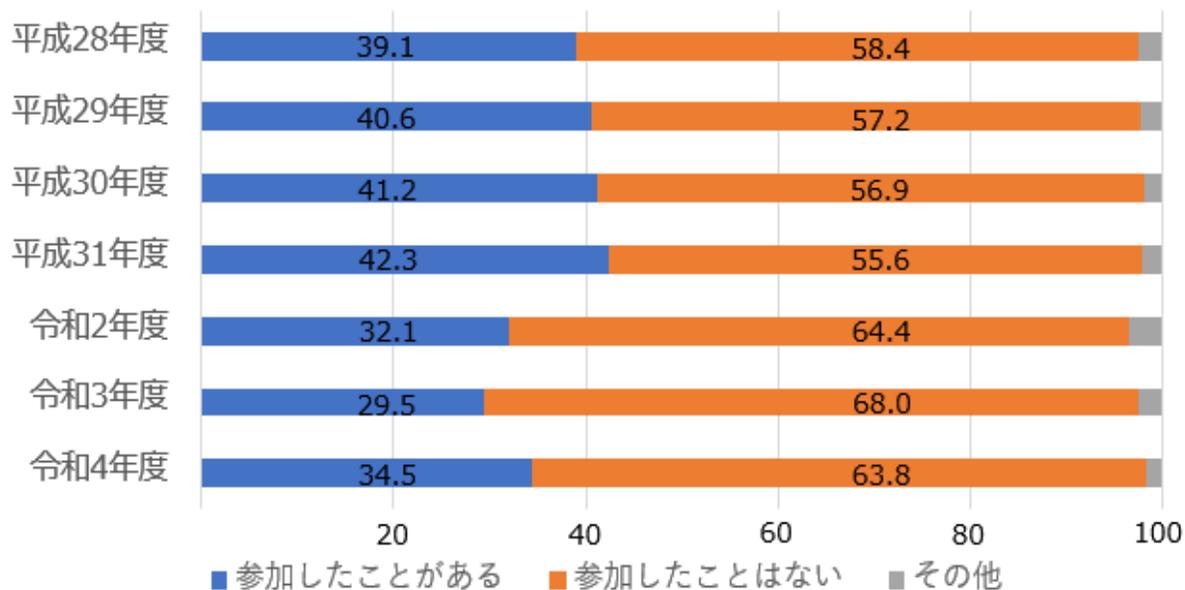


中央区を取り巻く状況（地域活動参加率）

1

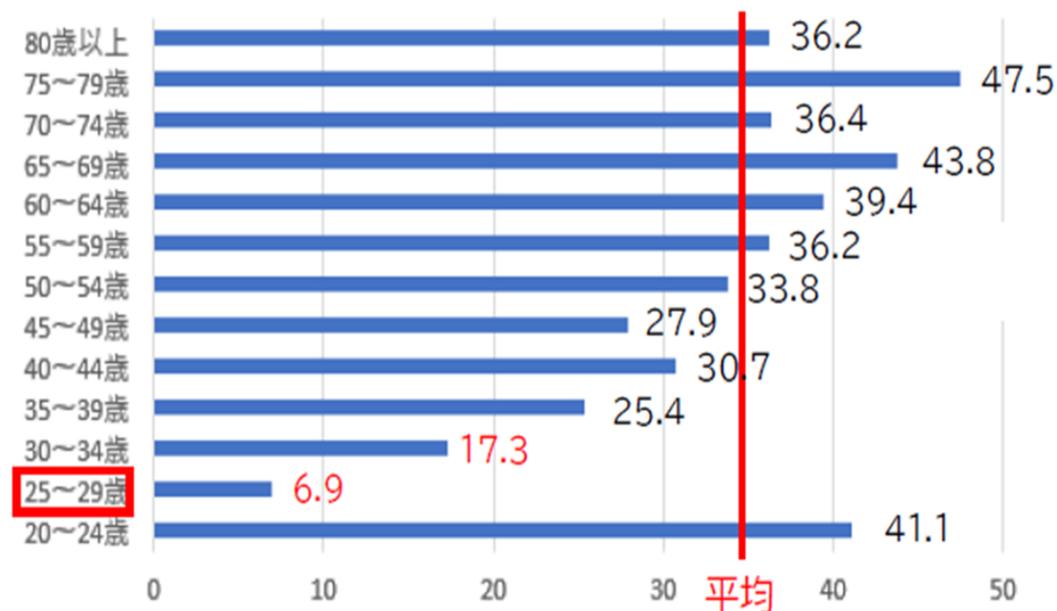
- ✓ 地域活動への参加率がコロナ禍前に比べると低い状況
- ✓ 25歳から54歳までの地域活動への参加率は全体平均（34.5%）以下である状況
- ✓ 区ごとの地域活動参加率は中央区が一番低い状況
- ✓ 町内会長の平均年齢は上昇傾向

【熊本市】地域活動に参加した市民の割合（%）



※ 令和4年度 熊本市第7次総合計画市民アンケートより

【熊本市】年齢別地域活動に参加した市民の割合（%）



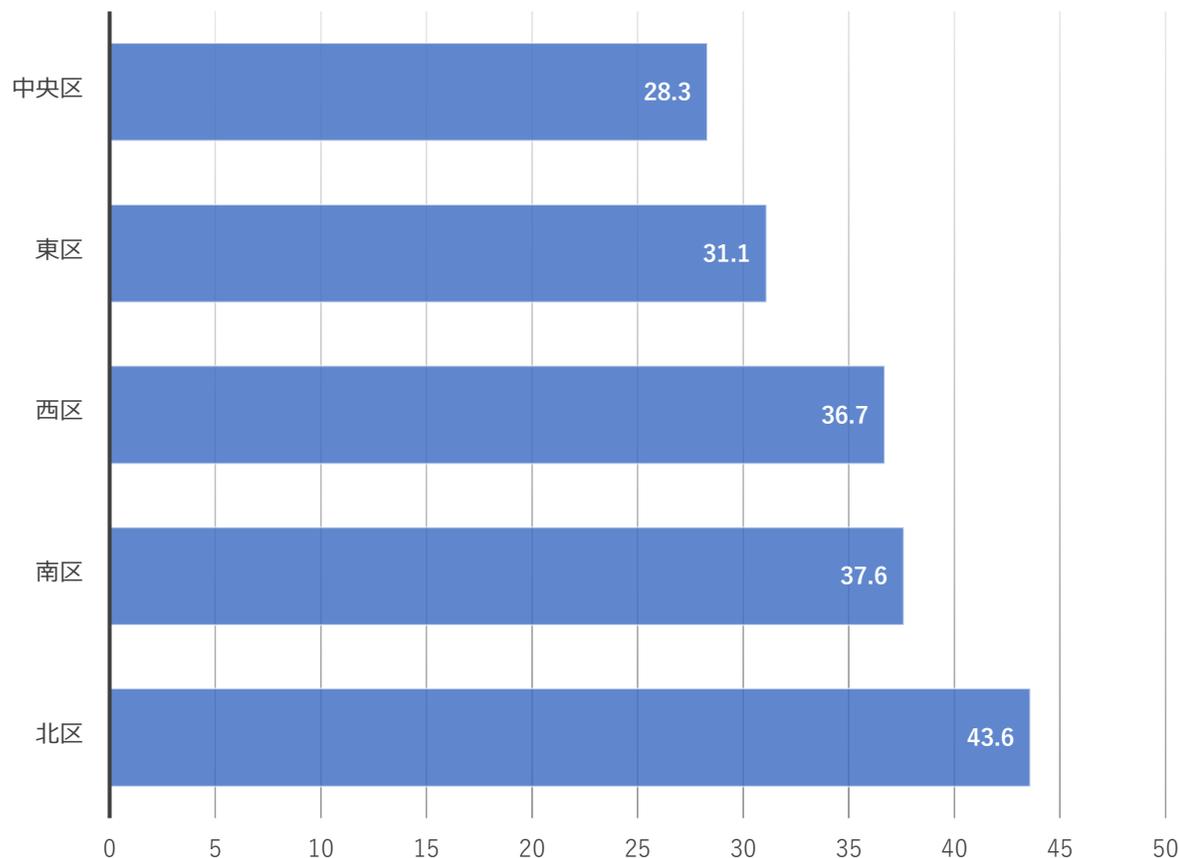
※ 令和4年度 熊本市第7次総合計画市民アンケートより



中央区を取り巻く状況（区ごとの地域活動参加率割合、自治会長平均年齢）

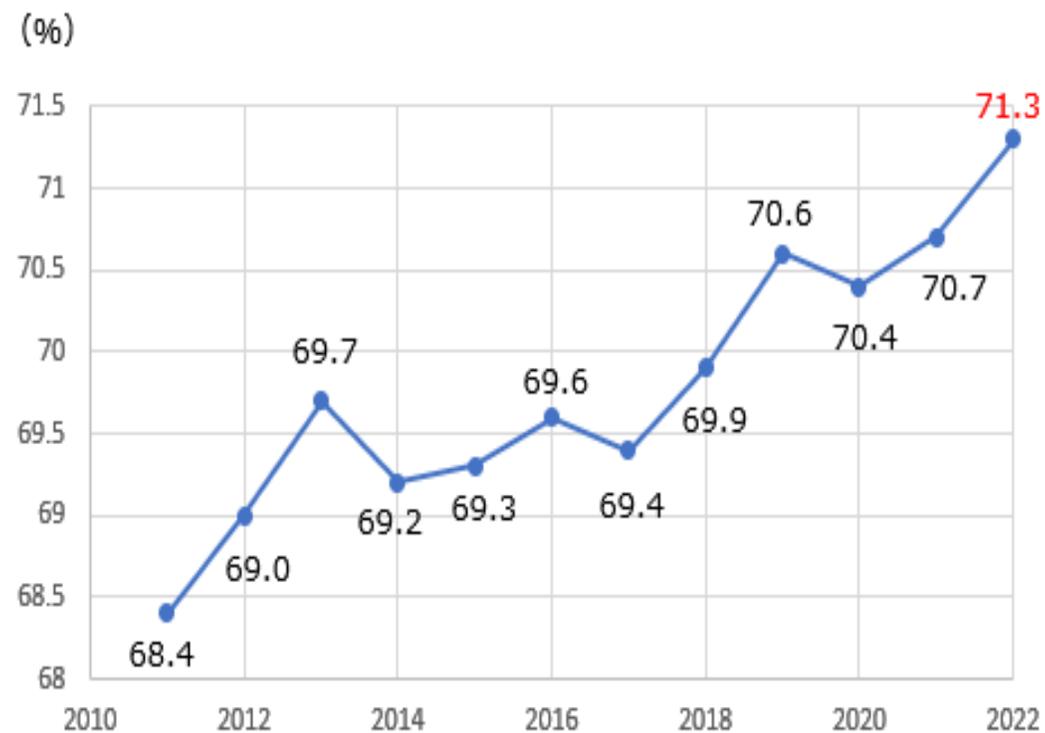
2

区ごとの地域活動に参加した市民の割合（%）



※ 令和4年度 熊本市第7次総合計画市民アンケートより

【熊本市】自治会長平均年齢



※ 熊本市ホームページ



事業の目的・概要

3

目的

- ✓ 人口減少社会を迎える中で、地域コミュニティの希薄化や地域活動の担い手不足を解消するためには、地域活動への参加率を向上させるとともに、企業や大学等と連携した取組を行う必要がある。
- ✓ 若い世代からシビックプライドを醸成して、長期的な地域活動の担い手育成を行う必要がある。

取組内容

✓ 地域デビュー講演会

地域活動の事例、やりがい等を紹介して地域活動を知る機会を創出し、地域活動への参加を促進

✓ 地域と企業等を結ぶ応援事業

地域課題を抱える地域団体等と地域貢献を希望する企業や大学との連携事業の創出

✓ 未来の地域人材育成事業

高校生と地域キーパーソンとの対話・交流を通じたシビックプライドの醸成



取組内容 ①

4

地域デビュー講演会

令和5年度は、みずあかりの発起人である石原様、子飼商店街で活躍されている3名の方をパネリストとして迎え、地域活動の事例や魅力などをパネルディスカッション形式で参加者へ発信した。

地域デビュー講演会で周知をした子飼商店街でのごみ拾いボランティア（グリーンボード主催）にも多くの方が参加した。

【地域デビュー講演会】

日時：令和5年（2023年）12月6日

場所：国際交流会館

参加者数：92名

→ 約10名の方が子飼商店街のごみ拾い

あなたのパワーを待っています！

地域デビュー講演会

参加無料

仕事と地域活動でイキイキライフ！！

あなたのちからを地域に生かしたい方、
仕事や学業と両立して地域への第一歩をふみだしたい方、
地域とつながる「楽しみ」について考えてみませんか？

日時：令和5年12月6日（水）18:30～20:30（開場18:00）
場所：熊本市国際交流会館6階・7階ホール
定員：先着150名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

ーパネリストー

| | | | |
|--|--|--|---|
|  石原 靖也 一般社団法人 熊本暮らし人まつり 代表理事 |  渡辺 正宏 子飼繁栄会商店街振興組合 代表理事 |  中川原 堅一郎 子飼商店街振興組合 理事長 |  和泉 秀 株式会社 urban direction 代表 |
|--|--|--|---|

主催：熊本市（中央区まちづくりセンター）
TEL：096-328-2232

※申込の詳細は裏面をご覧ください。



（講演会本番の様子）



（ごみ拾いボランティアの様子）



取組内容 ②

5

地域と企業等を結ぶ応援事業（令和6年度新規）

中央区には多くの企業や大学が集積している状況を生かし、地域貢献を模索する企業や大学と地域団体をマッチングすることで地域課題の解決や地域活性化を図っていく。

【周知等について】

登録制度概要が決まり次第、市ホームページ等で周知予定

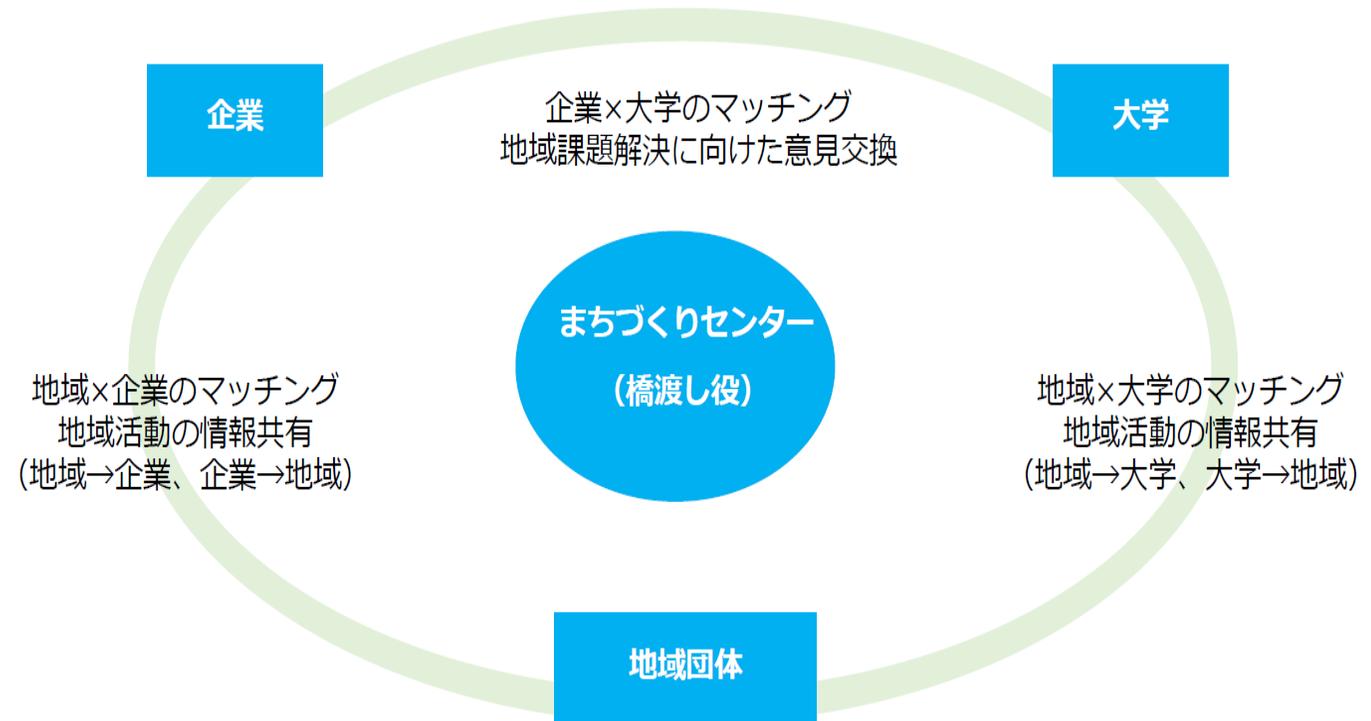
【マッチングの方法について】

- ・ 個別マッチング会（随時）
- ・ 意見交換会（年に数回）
- ・ ワークショップ（年に数回）

【開始時期】

令和6年（2024年）5月 開始予定

(イメージ図)





未来の地域人材育成事業（令和6年度新規）

地域の担い手不足が深刻化している状況で、高校生を対象にシビックプライドの醸成を図り、将来的な地域の担い手不足解消や地域コミュニティ活性化につなげていく。

【シビックプライドの醸成方法】

- ・まちづくりを行っている地域キーパーソンとの対話や交流
- ・成果発表会

【対話・交流の方法】

高校生が企画段階から参画して、どの地域キーパーソンと対話や交流を行えばよいか、どの時期に実施するのが効果的であるかなどを話し合いながら決めていく。

(イメージ図)

